

市民との共汗，共感で進める地域主権時代をリードする総合的なまちづくり予算

予算編成に当っては、

- 1 市民と行政がともに汗する「共汗」の取組の推進。市民の皆様と一緒に京都のまちをよくしていく，市政のあらゆる分野で市民参加の仕組の構築を図る。
- 2 縦割り行政を排し，各種の政策分野を「融合」し，分野を横断した総合的な政策の推進を図る。

この2つの視点を基本に，福祉や中小企業金融対策などのセーフティネットとしての役割を果たしつつ，京都の未来を見据えて，次の3点に重点をおいた予算編成を行った。

<重点分野>

- 1 「子どもに笑顔」「親に安心」子どもたちの命を守り，しっかりと子育て
～人口減少社会の到来を迎える中で，時代を担う子供たちを社会全体で育む～

18億円

- 3人目以降の保育料（保育所・幼稚園保育料）無料化 (41,900千円)
うち歳入減額12,900千円)
- 小・中学校における土曜学習の実施 (21,900千円)
- 生後4箇月までの乳児のいる全ての家庭への保健師等の訪問指導 (35,895千円)
- 妊婦健康診査の拡充 (235,613千円)
- 企業就職を目指し白河総合支援学校に新コースを設置 (7,000千円)
- 放課後まなび教室の充実や児童館の整備 (777,078千円)

2 「DO YOU KYOTO？」

市民とともに進める地球に優しい環境共生のまちづくり 5億円

～環境先進都市「京都」として，地球温暖化対策をはじめとする取組の推進～

- 生ごみ等の分別収集によるバイオガス化モデル実験 (67,000千円)
- 「歩いて楽しいまち」の実現へ (91,000千円)
- 京都ジュニア環境サミットの開催 (6,000千円)
- インターネット版の導入など環境家計簿の普及拡大 (10,000千円)
- DO YOU KYOTO？ 環境にええことしよ！プロジェクト (5,000千円)

3 産学公連携による京都ならではの知恵産業の創出，推進 1億円

～未来の京都の活力の源泉となる知恵産業の創出と活性化～

- 未来創造型企業支援プロジェクト (91,000千円)
- 首都圏等での需要開拓などを目指した和装産業活性化戦略プランの策定 (2,000千円)
- 知恵産業融合センターの創設に向けた取組 (2,000千円)

- 中小企業金融支援における新規融資枠の拡大 (預託金6,000,000千円)

※各個別事業の予算額は，骨格予算を含む。